

Green Festival 2020

第422回

10月4日(日) 14:00 開演

朗読劇による『ペスト』の世界

原作／『ペスト』（作・アルベール・カミュ）
構成・演出／小原延之 出演者／大阪女優の会

第423回

10月10日(土) 15:00 開演

弁士・伴奏付き無声映画上映会

出演／大森くみこ（弁士）、鳥飼りょう（ピアノ）
上映作品／『キートンの蒸気船』（1928年）、
『闇の手品』（1927年）

第424回

10月17日(土) 14:00 開演

神戸学院寄席in有瀬

—新型コロナに打ち勝つぞ！ 笑ってNK細胞を活性化！—

出演／桂 坊枝・桂 三若・桂 三ノ助・桂 雪鹿
三味線／はやしや美紀
※友情出演 音楽ショー／リピート山中
※上演前に、劇場内で「落語入門講座」を行います。
講師は桂坊枝さんです。

第425回

11月9日(月) 18:30 開演

神戸学院大学チアリーダー部 SEAGULLS
第27回Dancing EXPO 2020

*本学課外活動団体による公演

第426回

11月21日(土) 15:00 開演

日本太鼓の世界～和太鼓松村組公演～
和太鼓松村組「神戸学院大コンサート2020」

神戸を拠点に、日本全国、そして海外でも活躍する
和太鼓集団「松村組」。和太鼓のみならずマリンバ
やオカリナ、南米の民族楽器などを加えた独自のエ
ネルギー溢る音楽世界です。

第427回

12月6日(日) 14:00 開演

神戸学院大学管弦楽団
第26回 定期演奏会

*本学課外活動団体による公演
指揮／松井隆司

第428回

12月13日(日) 15:00 開演

土井 緑 ピアノ・リサイタル
～パリで煌めく作曲家達スペシャル～

出演／土井 緑（ピアノ）
関西を中心に活躍され、毎年自主公演を継続されてい
る土井緑さんのリサイタルです。
19世紀から20世紀の初めにパリで活躍した
各国の作曲家たちの多彩な作品が上演されます。

第429回

12月25日(金) 14:30 開演

神戸学院大学混声合唱団パンドラ
第33回 定期演奏会

*本学課外活動団体による公演
客演指揮／西牧潤 客演ピアノ／秋山里菜
指揮／宇野文夫 学生指揮／杉本奈菜子、宮井秀寿

会場／神戸学院大学 有瀬キャンパス メモリアルホール（9号館6階）

主催／神戸学院大学 後援／兵庫県、(公財)神戸市民文化振興財団 参加／関西元気文化圏

新型コロナウイルス感染症予防対策

- ・定員:150名(申し込み多数の場合は、抽選となります)
- ・受付にて検温のご協力をお願いします。
(発熱がある方は入場をご遠慮いただきます。)
- ・マスクを必ず着用くださいますようお願いいたします。
(マスクを着用されていない方は入場をご遠慮いただきます。)
- ・公演は新型コロナウイルス感染拡大により中止となる場合があります。
※詳細は大学のHPをご確認ください。

https://www.kobegakuin.ac.jp/social_contribution/greenfes/

お申し込み 方法

- 往復ハガキを使用してください。
※2019年10月1日より郵便料金が変わりました。
往復ハガキには63円分の切手を貼ってください。
私製ハガキや2枚のハガキの貼り合わせは避けてください。
- ・往信裏面に①公演日 ②公演名 ③住所 ④氏名(ふりがな) ⑤電話番号をご記入ください。
 - ・返信表面にお申し込みの方の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。
 - ・返信表面は空白のままをお願いします。
 - ・1枚につき1公演、1名様のみのお申し込みになります。
 - ・受付期間は各公演の2週間前(必着)です。
(※土曜日の場合は月曜日、日曜日・祝日の場合は翌日)
 - ・学齢期に達していないお子さまのお申し込みおよび入場はご遠慮いただいております。
- ～個人情報取扱について～
入場申込往復ハガキにご記入いただいた個人情報は、電話での申込内容の確認、
入場券の発送(抽選の場合の結果通知含む)、申込み状況の統計分析に限って使用します。
※公演5日前までに返信ハガキが届かない場合は、一度お問い合わせください。

お申し込み・ お問い合わせ先

〒650-8586
(この郵便番号を使うと住所は省略できます)
神戸学院大学グリーンフェスティバル係
電話 078-974-6105
(担当部署:社会連携グループ)



関西から

文化力
POWER OF
CULTURE

2020年(秋季) 神戸学院大学 Green Festival

ご案内

グリーンフェスティバルは、地域の方々や本学の学生・教職員に様々な舞台芸術に接していただくべく、毎年春と秋に各4~9回の公演を無料で提供しています。プロ公演ではクラシック音楽、古典芸能、各種の演劇を中心に国内外のアーティストを招いて、多種多様な公演を企画しています。本学学生の課外活動団体の公演では、学生たちの日頃の研鑽の成果をみなさまにご披露させていただいております。

朗読劇による『ペスト』の世界

原作/『ペスト』(作・アルベール・カミュ)
構成・演出/小原延之 出演者/大阪女優の会

フランスの作家カミュが書いた『ペスト』(1947年発表)は、黒死病と恐れられたペストの大流行に、市井の人々がパニックになりながらそれにどう立ち向かったのかを描いた長編小説です。図らずも今年、新型コロナウイルスの感染拡大により、私たちが体験する状況を予言していると話題になりました。この『ペスト』を俳優たちによる朗読劇に再構成して、その魅力と今日性を体験していただこうと思います。

笑いでNK細胞を活性化!「神戸学院寄席」in有瀬

新型コロナウイルス感染拡大で、皆さんの生活やお仕事に多大の影響があったことと思います。私も落語家も三密の回避により劇場や寄席での仕事は中止、自宅待機を余儀なくされました。しかしようやく非常事態宣言が解除され、徐々に落語会が再開されるようになり、落語ができる喜び、をかみしめているところです。さて研究によれば、笑うと悪玉細胞をやっつけるナチュラルキラー細胞が活性化されるそうです。今回の神戸学院寄席では、ソーシャルディスタンスに配慮しながら、落語と楽しい音楽で大笑いしてコロナへの免疫力を上げていただきましょう。神戸学院卒業生も勢ぞろいします。多くの方のお越しをお待ちしております。

日本太鼓の世界 ~和太鼓松村組公演~ 和太鼓松村組「神戸学院大コンサート2020」

出演/和太鼓松村組 松村初彦、松村初恵、渡部勝喜、政本憲一、鳥居侑平、前田篤人、小松加奈

■ 曲目 ●華蓮(かれん)、疾風(はやて)、星逢い(ほしあい)、
星祭(ほしまつり)、碧空へ(そらへ)、鳳(おおとり)、
鼓唄(つづみうた)、獅子奮迅(ししふんじん)、神戸発(こうべはつ)

一昨年の雅楽、昨年の箏曲に続き、日本の伝統音楽の一つ、日本太鼓の公演です。日本太鼓は、古来神事や祭事などで使用されてきたと考えられ、それらは現在も継承され、全国各地で演奏されています。身近なものでは「だんじり」や「祇園囃子」がそれにあたります。そのような伝統を背景に、昭和40年代中頃、日本太鼓専門の演奏団体が出現し、活動を始めました。それらの「日本太鼓(和太鼓)」の上演曲目は、すべてが伝統音楽そのものと言えるものではありませんが、太鼓の響そのものの持つ根源的な迫力は、古代から受け継がれている民族の生命力を感じさせます。今回ご出演の「和太鼓松村組」は、平成7年の阪神淡路大震災を契機に、人々への激励と復興のエネルギーの発信を目的に神戸で発足した団体です。その活動は、地元神戸を中心に日本全国から海外にまで及んでいます。和太鼓のみならず、マリンバや民族楽器までも加えた力強くも華やかな公演となります。

土井 緑 ピアノ・リサイタル

~パリで煌めく作曲家達スペシャル~

出演/土井 緑(ピアノ)

■ 曲目 ●イサーク・アルベニス「スペイン組曲」より「カディス」作品47-4
●フランシス・プーランク「パディナーージュ」
●大澤 壽人(おおさわ ひさと)「富士山」
●フランツ・リスト「悲しみのゴンドラ」
●フランツ・リスト「旅のアルバム」第1巻「印象と詩」より第4曲「オーベルマンの谷」他

関西を中心に活躍され、毎年自主公演を継続されている土井緑さんのリサイタルです。土井さんのレパートリーは大変広く、ショパンやリストといったピアノ音楽の頂点を極めた作品から、スクリャーピンやプロコフィエフといったロシアの作品、ラヴェルやプーランクといったフランスの作品、更には現代の新作の発表会にまでも頻繁にご出演され、現役作曲家の多数の新曲を初演されています。土井さんは、2015年よりリサイタル・シリーズ「パリで煌めく作曲家達」を開催されており、今回のグリーンフェスティバルでは、このシリーズに因んだ特別企画「パリで煌めく作曲家達スペシャル」と題して、パリに集った様々な国の作曲家の作品を演奏していただきます。

弁士・伴奏付き無声映画上映会

出演者/大森くみこ(弁士)、鳥飼りょう(ピアノ)

■ 上映作品 ●『キートンの蒸気船』
(チャールズ・F・ライズナー監督、1928年)、
『闇の手品』(鈴木重吉監督、1927年)
フィルム提供 神戸映画資料館

近年、映像とライブパフォーマンスの組み合わせとして、あらたに注目を集めている無声映画の弁士・伴奏付き上映会を開催します。ヨーロッパやアメリカでは現在に至るまで、伴奏付きの無声映画上映が一般的ですが、日本ではそれに加えて、活弁という、無声映画にあわせて弁士が語りをする独自の芸能があったことが知られています。活弁を披露する大森くみこ氏は、兵庫県生まれで関西を中心に活躍する新進気鋭の弁士です。楽士の鳥飼りょう氏も、数多くの無声映画上映会で多彩な伴奏を披露してきました。兵庫県にゆかりの無声映画とともに、古くて新しい芸能、活弁をお楽しみください。

神戸学院大学チアリーダー部 SEAGULLS 第27回Dancing EXPO 2020

今年度の単独公演では、あの有名な音楽長寿番組にちなみ「Seagulls station」と題して、「こんな時だからこそ、見に来てくださる観客の皆様にご元気づけてもらいたい!」という気持ちを込めたパワフルなステージをお届けします。思わず「懐かしい!」と言ってしまふ曲から最近良く聞くあの曲まで、1度は聞いたことのある曲をチアダンス、hiphop、jazzなど様々なジャンルのダンスで表現しました。最初から最後まで目の離せない楽しいステージとなっております。部員全員で一生懸命作り上げたステージを存分にお楽しみください。部員一同、皆様のご来場を心からお待ちしております。

神戸学院大学管弦楽団 第26回 定期演奏会

指揮/松井隆司

今年で定期演奏会を開催して26回となりました。今年も開催できることを、団員一同大変嬉しく思います。皆様にご感動をお届けできるよう、精一杯演奏させていただきます。ぜひお越しください。

神戸学院大学混声合唱団パンドラ 第33回 定期演奏会

客演指揮/西牧潤 客演ピアノ/秋山里菜 指揮/宇野文夫
学生指揮/杉本奈菜子、宮井秀寿

今年で第33回目の定期演奏会を迎えることとなりました。今回は日本の民謡を多く取り入れたステージとなっております。2020年は大変な1年になりましたが、私たちの合唱を聞いて少しでも皆様のお心を癒すことができれば幸いです。部員一同、皆様のお越しをお待ちしております。

交通経路と所要時間

- 1 JR「明石駅」より
神戸バス「神戸学院大学方面行」に乗車(約20分)
- 2 神戸市営地下鉄「伊川谷駅」より
神戸バス「神戸学院大学経由明石駅行」に乗車(約13分)

公共交通機関をご利用ください。
学内の駐車場はご利用いただけません。

出演者の希望で曲目・演目が変更されることがあります。ご了承ください。